

| | | | |
|---|---|------------------|-------------------|
| 科目コード/科目名 (Course Code / Course Title) | BX165/租税論2 (Tax Theory and Tax Policy 2) | | |
| テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle) | 租税制度・租税政策の歴史と国際比較 | | |
| 担当者名 (Instructor) | 関口 智(SEKIGUCHI SATOSHI) | | |
| 学期 (Semester) | 秋学期(Fall Semester) | 単位 (Credit) | 2単位(2 Credits) |
| 科目ナンバリング (Course Number) | ECX2610 | 言語 (Language) | 日本語 (Japanese) |
| 備考 (Notes) | | | |

授業の目標 (Course Objectives)

日本の租税制度・租税政策を国際比較と歴史の視点から理解する。

To understand the Japanese tax systems and tax policies from the perspective of international comparison and history.

授業の内容 (Course Contents)

本講義は租税政策上の争点を理解するための一つの視点として、租税制度の歴史と国際比較を重視する。各国の租税制度はその国の歴史や政治的・経済的・社会的な背景を反映している。日本の租税制度の政治的・経済的・社会的背景を意識することでその形成過程を理解し、そこに国際比較を加味することで、現在の租税政策上の争点を明確化する。

This lecture focuses on the history and international comparison of tax systems as one perspective for understanding the disputes regarding tax policy. The tax system of each country reflects the historical, political, economic, and social background of that country. Students gain an understanding of the formation process of the Japanese tax system while recognizing its political, economic, and social background and then it will be compared with international systems to clarify the disputes regarding current tax policy.

授業計画 (Course Schedule)

1. 租税論2の対象と租税体系論
2. 租税体系論と国際比較
3. 租税制度・租税理論の歴史(1)
4. 租税制度・租税理論の歴史(2)
5. 所得課税の仕組と論争点(1)
6. 所得課税の仕組と論争点(2)
7. 所得課税の国際比較
8. 消費課税の仕組と論争点
9. 消費課税の国際比較
10. 多様化する事業体と税制(1)
11. 多様化する事業体と税制(2)
12. 資産課税の国際比較
13. 国際租税政策(1)
14. 国際租税政策(2)

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

提出は求めないが、毎回、予習・復習を効果的にするために課題を提示する。租税論1(春学期)の講義内容を理解していることが望ましく、財政学や地方財政論等とあわせて履修すると、相乗効果がある。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(80%) / コメントカードの内容(15%) / レポート課題の提出(5%)
平常点のうち、レポートを実施しない場合は、コメントカード 20%とする。

テキスト (Textbooks)

特定・単一のテキストは用いない。講義の際に適宜指示する。

参考文献 (Readings)

1. 関口 智、2015年、『現代アメリカ連邦税制-付加価値税なき国家の租税構造』、東京大学出版会 (ISBN:978-4130461146)
その他は、講義の際に適宜指示する。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

- ・板書(PowerPoint等)と口頭による講義形式であり、毎回、資料を配布する。
- ・配布する資料は、統計データや図表等であり、要約レジュメではない。
- ・リアクションペーパーは、次回授業開始時にフィードバックを行う。

注意事項(Notice)